

発信日：令和3年（2021年）9月17日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術振興課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

令和3年度つくばSociety5.0社会実装トライアル支援事業の採択案件が決定しました



革新的な技術やアイデアで社会課題を解決する「つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業」の最終審査会において、6件の採択案件が決定しました。

市では今後、各提案のトライアル（実証実験）の実現に向け、全面的にサポートを行っていきます。

【採択案件の概要】

①課題設定部門・フリー部門

・テクノハイウェイ株式会社

提案名：インフラ点検デジタル化と劣化損傷予測システム開発のための調査

・シンコムアグリテック株式会社

提案名：農地を「時価評価→リフォーム」するシステムの構築

・歯っぴー株式会社

提案名：お口を起点に始まるオーラルフレイルから「Frail No More」を実現

・IoTBASE株式会社

提案名：IoTを活用したインフラ・設備の保守メンテナンス業務のデジタル化

・筑波大学

提案名：VRを用いた市民参加型 遺跡のデータドネーションアプリ開発のためのトライアル

②VR部門

・株式会社amulapo （スタートアップ賞受賞）

提案名：VRを利用した参加型つくば宇宙観光システムの開発
～TSUKUBA Virtual Space Challenge～

【市長からのコメント】

最終審査会は、各委員の専門的な知見やつくば市という舞台での実現可能性などの視点で行われ、今年も素晴らしいプロジェクトが選ばれました。

今後は、つくば市が伴走し市民の参加も得ながら、行政の強みであるコーディネート力を発揮し、実証実験の実現に向けて取り組みます。採択された皆さんと一緒に、「世界のあしたが見えるまち」を創っていきたいと思います。

最終審査会のアーカイブ配信について

オンラインライブ配信したSociety5.0社会実装トライアル支援事業最終審査会の模様を市Youtube公式チャンネルでアーカイブ配信中です。

